

# 防災教育

## ハザードマップを使って災害に備えよう！



ハザードマップってどんなものなの？

ハザードマップは、台風や大雨などの洪水や土砂災害、大きな地震による被害の範囲を予測して地図にしたものだよ。避難場所や防災の施設も地図に載っているよ。まずは、ハザードマップを使って自分の家を探してみよう。



### チェック①

地図(P13~54)を開いて、自分の家を見つけたら、実際に印を付けてみましょう。また、家のまわりの状況を確認してみましょう。



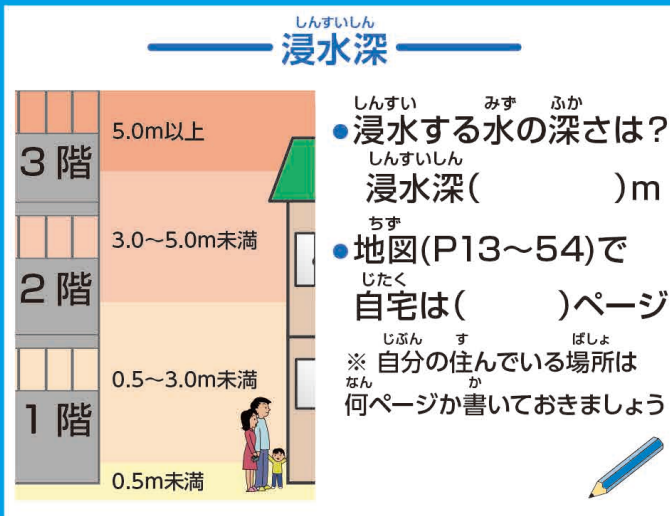
自分の家のまわりに色が付いているけど、どういう意味があるの？

洪水のときに、最大どれくらいまで水に浸かってしまうか（浸水深）を色分けしているよ。また、土砂災害のときに、警戒が必要な区域にも色が付いているよ。



### チェック②

地図上で自分の住んでいる場所はどこな災害の危険性があるのかを確認してみよう。また、右の表を記入して災害に備えよう。



### 土砂災害

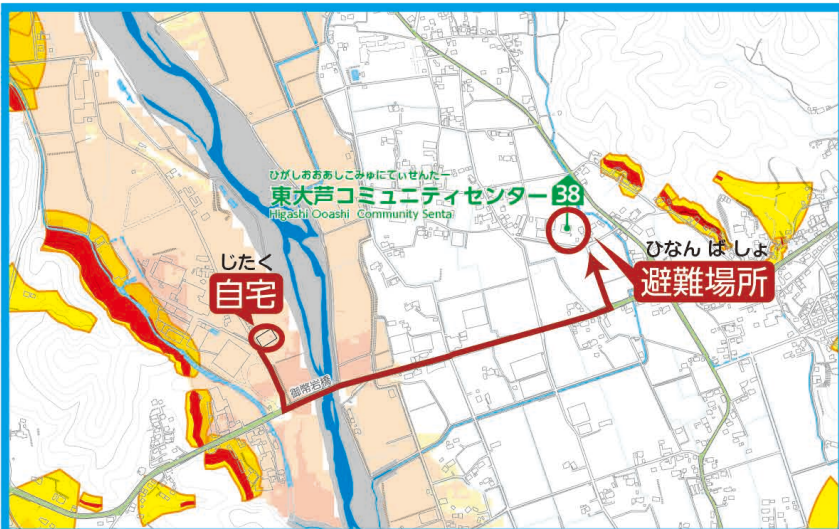
● 土砂災害の危険は？  
( ある ・ なし )

● 自宅付近の色は？  
( 赤 ・ 黄色 )



色が付いている内容を表に記入したけど、あと何を確認すればいいの？

次は、災害のときに避難する場所と行き方を確認しよう。



### チェック③

地図上で緑マークかピンクマークがある箇所が避難場所です。避難場所一覧(P9・10)でも確認しておきましょう。避難場所に印を付けたら、そこまでの道のりもチェックしましょう。

#### 避難場所：

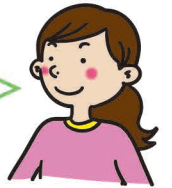
※ 近くの公園やコミュニティセンター等、家族や地区で集まれる場所を決めておこう。





避難場所までの道のりを地図に書き込んだけど、台風や大雨のときは  
どんな行動をすればいいの？

P2に5段階の警戒レベルという表があるからそれを確認してみよう。  
レベル1、2は気象庁が発令しレベル3から5は鹿沼市が発令するよ。



**5段階の警戒レベル**

警戒レベル	対応	対応	対応
5	命の危険 甚ちに 安全確保！	緊急 安全確保 ①	5 相当地
4	危険な場所から 全員避難	避難指示 ②	4 相当地
3	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等 避難 ③	3 相当地
2	自らの避難 行動を確認	大雨注意報 洪水注意報	2 相当地
1	災害への心構えを 高めよう	早期 注意報	1 相当地

**レベル4  
はつれい  
発令**

**レベル3  
はつれい  
発令**

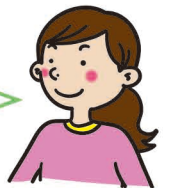
### チェック④

5段階の警戒レベルを見てみましょう。  
レベル3が発令されたら、避難に時間がかかる高  
齢者やその家族は危険な場所から避難しまし  
う。レベル4が発令されたら危険な場所から全員  
避難しましょう。  
なお、鹿沼市の情報はホームページや防災情報  
メール・防災情報アプリ等でお知らせします。  
(P3・P70参照)



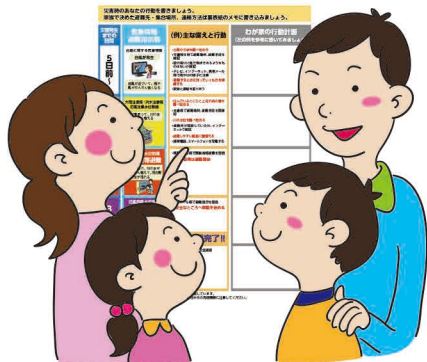
避難するタイミングは分かったけど準備はどのようにしたらいいの？

台風などの災害は発生するまでに時間があるから自分の行動計画表（マイ・タイムライン）  
を作っておくといいよ。



### チェック⑤

P69を開いてマイ・タイムラインを作成しましょう。  
左側の《例》主な備えと行動を参考にわが家の  
行動計画に書き込んでいきましょう。



### チェック⑥



地震のときに  
備えましょう。  
⇒P59～61へ

### チェック⑦

感染症対策は？



⇒P64へ

### チェック⑧

持出品や  
備蓄品は？



⇒P66へ



ハザードマップには防災に関するいろいろなことが載っているんだね。

ハザードマップをいつでも取り出せるところにおいて災害に備えておこう。

